

2019年 夏
vol.93

医療法人財団 愛泉会

愛知国際病院

老人保健施設 愛泉館

みなみやま

特集

痛みやつらさを和らげる 早期からの 緩和ケア

CROSS people

ホスピス病棟看護師×薬剤師

医療法人財団 愛泉会で働く仲間たち

「理学療法士」



ルーにフルーツを加えたヒレカツカレーも大人気。

トロピカルなウォーターサーバー(セルフサービス)。

ハワイで見つけた雑貨なども素敵にディスプレイ。

代表の神谷俊徳さんとスタッフのみなさん。

CARIfafe(カリカフェ)

【住所】
みよし市三好丘2-2-2
【TEL】
0561-36-3688
【営業時間】
9:00~21:00(LO20:00)
月曜のみ
9:00~16:00(LO15:00)
年中無休

常夏の空気に包まれるカフェ
扉を開けると、アロハシャツのスタッフが笑顔でお出迎え。代表の神谷俊徳さんは30代から幾度となくハワイを訪れるほどハワイ好きで、ハイビスカスやヤシの木のディスプレイなど店内は常夏の空気に包まれます。おすすめは、山盛りのフルーツに彩られたボリューム満点のパンケーキ。濃厚なアイスクリームと一緒にいただければ気分はまさにトロピカル！
2012年に誕生した「カリカフェ」の前身は、1988年に三好ヶ丘駅前「三好ヶ丘カリヨンハウス」内に神谷さんがオープンした「喫茶カリヨン」。まだ駅前に飲食店が少なかった30年前から、神谷さんはこの地でカフェを営み、おいしくて居心地のいい時間を届けています。

賛助会員募集のお知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

【① 郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【② ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757
【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できたら、5口以上をお願いいたします)

編集後記 専門書があるくらい使い道の多いハッカ油、数年前から暑い時期の生活に取り入れています。簡単なスプレーを作っておいのこもりがちな場所にまいたり、掃除に使ったり...洗濯時にも垂らすと衣類がほんのり爽やかな香りに。虫よけや除菌効果もあるそうで一石五鳥くらいかも！気になる方はお試しください♪(諸石)

●これまでお寄せいただいているご意見・ご感想、大変感謝いたしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

【医療法人財団 愛泉会】

■愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
■訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】AHI(アジア保健研修所)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 http://aisen-kai.jp/

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま93号」 発行日:2019年7月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣
※無断で複写、複製、転載することを禁じます。

お問い合わせ

医療について ☎0561-73-9179(地域医療 連携室) 介護について ☎0561-74-1300(日進市東部地域 包括支援センター)

【医療・介護についての受付時間】月～金曜 9:00～17:00 土曜 9:00～12:30



スマートフォンでも
ご覧いただけます



マンツーマンで患者さんに寄り添いながら機能訓練を行います。



手技では声をかけたり、優しく手を添えたりしながら不安を取り除きます。



担当以外の患者さんにも対応できるよう、スタッフ間での申し送りを徹底します。

7人の理学療法士が在籍し、日々リハビリを行っている。当院は急性期から回復期、緩和ケアの患者さんがいらつしやるので、提供するリハビリ領域も幅広いのが特徴です。例えば急性期では運動機能の改善を図ったり関節の可動域を増やしたりして生活の質の向上を目指します。状況によっては病室を訪ね、ベッドサイドでリハビリを行うこともあります。回復期では、トイレや食事など生活動作を見守りながらリハビリをします。一方、緩和ケアでは、痛みを取り除くマッサージや呼吸補助など、少しでも穏やかな時間を過ごせるように他職種と連携しながらお手伝いをします。



入院生活そのものがリハビリ。病棟の廊下で歩行訓練を行います。

患者さんのなかには、病気や外傷によって体が思うように動かず、不安を抱く方が少なくありません。私たち理学療法士は、そんな不安なお気持ちも受け止めながら心身ともに寄り添うことを大切にしています。そして、少しでもできることが増えて「これから先」に希望を持てるよう、スタッフ一同、精一杯サポートしていきます。

職場のこぼれ話

勤続年数の長さが自慢で、最長は26年、続いて16年です。ベテランスタッフに安心してリハビリをお任せください。

リハビリのベテラン揃い!



元気を届けるリハビリスタッフ。後列左から、吉見さん、原田さん、西田さん、有澤さん、前列左から鈴木さん、黒野さん、田中さん。

理学療法士(リハビリテーション科) 急性期、回復期、緩和ケア、 リハビリの領域は幅広く



理学療法士
吉見 有希乃

1988年に理学療法士の資格を取得し、1993年に入職。患者さん一人ひとりの生活を知り、真摯に向き合うことがモットー。

ホスピスを 自宅のように...



好きなものに囲まれて、居心地のいい時間を過ごす。
第二のご自宅のようにホスピス生活を送っているみなさんのごく一部をご紹介します。

私がご案内します



ホスピス認定看護師
加藤 直美

料理上手な
ご家族がクッキング

お料理好きの息子さんが、ラウンジ奥のキッチンで、入院中のお母さまのために薄味のうどんを作ったことがあります。かつおのだしの香りがただよって「わが家に戻ったみたい」とお母さま。ご自宅から持ってきた食器に入れて、お部屋でゆっくり召し上がりました。



かき氷も
楽しめます

ラウンジで癒しの
ティータイム



お好きな飲み物をラウンジで召し上がる午後のティータイム。ヒーリングミュージックやアロマに包まれ、ボランティアさんとの会話を楽しみながら過ごすひととき。このティータイムを「お出かけ」のように楽しみにされている方もいらっしゃいます。

アロマの心地よい
香りとともに



風や季節の
移ろいを身近に感じて



玄関前の縁側のようなスペースで風を感じながらリハビリスタッフとおしゃべりしたり、ホスピスの中庭で摘んできた草花を押し花コースターにしたり。緑に包まれたホスピスだからこそ、風や季節の移ろいを身近に感じながらお過ごしいただいています。

